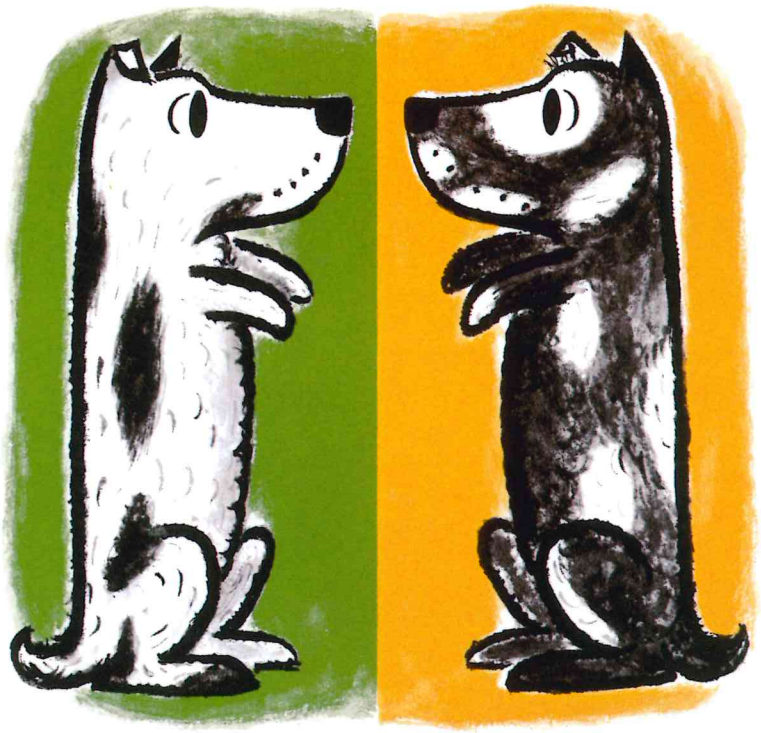
小さなお子さんのいる

お父さん と お母さんへ

子どもと楽しみたい 絵本のリスト 22冊

3才～5才篇



「どろんこハリー」より
ジーン・ジオン ぶん
マーガレット・ブロイ・グレアム え
わたなべ しげお やく
福音館書店

制作 鶴岡市立図書館
協力 おはなしポケット

〒997-0036 鶴岡市家中新町14番7号
TEL 0235-25-2525
FAX 0235-25-2526

心豊かな時間を お子さんと過ごすために

お子さんと楽しい日々をお過ごしですか。

三才ぐらいの子ども達は、エンジンフル回転で、新しい発見や喜びにあふれていることと思います。大人のそばから駆け出していく、子ども達の後ろ姿を見ることも、多くなっているのかも知れません。

けれど、うれしいことがあったとき、悲しい気持ちになったとき、ひと休みするために、子ども達は戻ってきます。

そんなちょっとした時間やおやすみ前のほんの10分、お子さんと絵本を手にとってみませんか。楽しいことのおまけをもうひとつ、という気持ちで。

図書館では、子ども達の大好きな絵本のリストを作りました。ボランティアサークルおはなしポケットの皆さんからご協力いただき、悩みに悩んで、この22冊の絵本となりました。

「どんな本をよもうかな？」と思ったとき、ちょっと開いてみていただければと思います。どうぞ、子ども達と一緒に楽しんで下さい。

もうすこし長いお話をといわれたら

◎いたずらきかんしゃちゅうちゅう
バートン 文・絵　村岡花子 訳　福音館書店

◎いやいやえん
中川李枝子 作　大村百合子 絵　福音館書店

◎エルマーのぼうけん
R・S・ガネット 作　R・C・ガネット 絵
渡辺茂男 訳　福音館書店

◎おしゃべりなたまごやき
寺村輝夫 作　長新太 絵　福音館書店

◎スーホの白い馬
モンゴル民話　大塚勇三 再話　赤羽末吉 絵
福音館書店

◎ちいさなおうち
バートン 文・絵　石井桃子 訳　岩波書店

うまかたやまんば
小澤俊夫 再話
赤羽末吉 画　　福音館書店

おおかみと七ひきのこやぎ
グリム童話　フェリクス・ホフマン 絵
瀬田貞二 訳　　福音館書店

おだんごぱん
ロシア民話
瀬田貞二 訳　脇田　和 絵
福音館書店

おふろだいすき
松岡享子 作
林　明子 絵　　福音館書店

かいじゅうたちのいるところ
モーリス・センダック 作
神宮輝夫 訳　　冨山房

ぐりとぐら
中川李枝子 文
大村百合子 絵　　福音館書店

ことばあそびうた
谷川俊太郎 詩
瀬川康男 絵　　福音館書店

もりのなか
マリー・ホール・エッツ 文・絵
まさきるりこ 訳　　福音館書店

よもぎだんご
さとうわきこ 作
福音館書店

さんまいのおふだ
新潟の昔話
水沢謙一 再話
梶山俊夫 画　　福音館書店

昆虫
得田之久 文・絵　　福音館書店

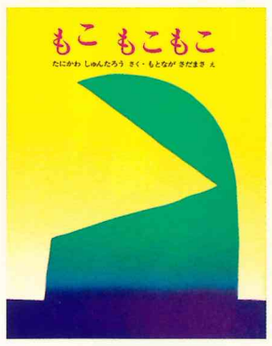
絵本を楽しむということ

絵本を読むということは、その字を読むということとは、ちょっと違っているようです。言葉を耳で聞きながら、絵を読むことができた時、その子にしか見えない絵本の世界が広がる。実際にみるより、もっとありありと、もっと輝いて。その時、はじめて絵本を充分に楽しむことができるのだと思います。

たとえ大人であっても、文章と絵を同時に見ることはできません。ですから、絵本を読んでもらうことは、絵本の世界をつくりだし、絵本を充分に楽しむことのできる、唯一の方法といえます。

まして、それが大好きなお父さんの膝の上だったり、やさしいお母さんの声だったとすれば、こんなに心豊かな楽しいことがあるでしょうか。

何度も何度も大好きな絵本を読んでもらうことは、言葉の楽しさ、不思議さ、あたたかさを体験することです。子どもが充分満足するまで、どうぞ繰り返し読んであげて下さい。



もこ　もこもこ
谷川俊太郎 作　元永定正 絵
文研出版

ももたろう
松居　直 文　赤羽末吉 画
福音館書店

11ぴきのねこ
馬場のぼる 作
こぐま社

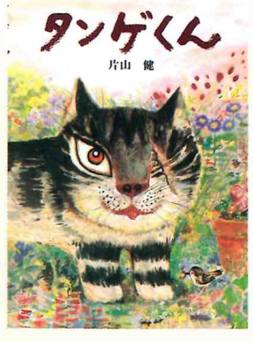
三びきのやぎのがらがらどん
北欧民話　マーシャ・ブラウン 絵
瀬田貞二 訳　　福音館書店

めっきらもっきら どおんどん
長谷川摂子 作
ふりやなな 画　　福音館書店

みんなうんち
五味太郎 作
福音館書店

どろんこハリー
ジーン・ジオン 文
マーガレット・ブロイ・グレアム 絵
渡辺茂男 訳　福音館書店

てぶくろ
ウクライナ民話
エウゲーニー・M・ラチョフ 絵
内田莉莎子 訳　福音館書店



タンゲくん
片山　健 作
福音館書店

しょうぼうじどうしゃ じぷた
渡辺茂男 作
山本忠敬 絵　　福音館書店

じごくのそうべえ
上方落語
田島征彦 作　　童心社